

# まちの話題・市民の活躍

6/17

## 親子に寄り添い育ちをサポート

発達の気になる子や子育てに不安を持つ親子に寄り添い、子育てをサポートをしていくための拠点施設「沖縄市こどもの育ちサポートセンター」が市福祉文化プラザ内に開所しました。

発達相談窓口「こねくと」、巡回相談「はっち」、親子通園「きらきら」の3つの相談機能がひとつになった施設です。

こどもの育ちについて気になること等があればご相談下さい。

◇発達相談窓口「こねくと」  
TEL 098-989-1422



6/27

## 卒業生からの素敵な贈り物

創立70周年記念事業期成会の役員等が、美東中学校を訪ね、学校車2台(バン・軽トラック)を寄贈しました。

車両は、地域企業や美東中学校卒業生等からの寄付金などで購入したとのこと。

仲宗根賢校長は「これも達のために立派な学校車をありがとうございます。頂いたピカピカの学校車で、これまで以上に輝く美東中学校を築いていきます」と感謝の意を伝えました。



6/18

## 食べることは生きること

食育を通して「食」の楽しさや大切さについて理解と興味を深め、積極的な食育推進活動への参加を促すことを目的に、第11回沖縄市食育展を6月18日から21日まで、市役所で開催しました。

食育展では、市内の園児達を招いてポーポーを作る「キッズクッキング」、市民健康課による「減塩ミニ講座」、すこやか薬局による血糖値等を測る「無料健康チェック」等が行われました。



6/21

## 越來グスクが国指定名勝に

沖縄市城前町の越來グスクが国指定名勝「アマミクヌムイ」に追加指定されることになりました。

『おもろさうし』で琉球を創ったとされる神アマミクが越來グスクを造ったと詠われていることから、アマミクゆかりの地として評価されたものです。

\*沖縄市立図書館エントランスにて、9月1日まで国指定を記念し「越來グスク」パネル展を開催中です。



7/5

## いちやりばちよーでの心で

姉妹都市である米沢市との相互理解と親愛の情を深め、広い視野に立った児童の育成を図ることを目的に、7月5日から8日にかけて、第28回米沢市沖縄市小学生交流事業を行いました。米沢市の小学生8人を含む交流団を迎え入れ、エイサー会館見学や市社会福祉センターでの「ふれあい会」、市交流団団員の家へのホームステイ等を通して、きずなを深めました。



7/9

## 伝えたい思いを言葉にのせて

市内全中学校からの代表生徒9名が、日頃から考えていること等を自由な発想で発表する第34回沖縄市少年の主張大会が、市農研研修センターで開催されました。

一人ひとりが堂々と登壇し、越來中学校2年・島袋ひらりさんの「相手を知ることの大切さ」、美東中学校3年・當真和佳さんの「上手な生き方」が最優秀賞に選ばれ、市代表として9月の中頭地区大会へ派遣されます。





6/18

## 防犯活動の功績を表彰

優良防犯団体や防犯功労者等の功績を顕彰するとともにその功労をねぎらい、犯罪の防止、青少年の健全育成、環境浄化活動に寄与することを目的とした沖縄地区防犯協会表彰式が、NBCで開催されました。

沖縄警察署長・沖縄地区防犯協会会長連名により、沖縄市からは、他の模範となる善行少年として小学生が11名、永年功労に5団体と個人1名、防犯功労に2団体が表彰されました。また、特別表彰として個人7名に沖縄地区防犯協会長から感謝状が贈呈されました。

大城辰男沖縄警察署長は「犯罪のない安全で安心な地域社会を実現するために、各自自治体、事業者、地域住民が協働して、ちゆらさん運動をさらに推進することが重要です」とあいさつしました。



7/1

## 立ち直りを支える地域のチカラ

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない社会を築こうと活動する「第69回社会を明るくする運動」の出発式が、市役所で行われました。

中部保護区推進委員会の上地安重委員長は「再犯を防止するためには、社会復帰ができるよう、国、地方公共団体、民間が一体となった力強い協力が必要です」とあいさつしました。



6/28

## オキナワグランメールリゾートへ表示マーク(金)交付

消防法令のほか防火安全上重要な建築構造等の基準に3年間継続して適合していると認められたホテル「オキナワグランメールリゾート」への表示マーク(金)の交付式が、同ホテルで行われ、川中由仁総支配人へ手渡されました。

表示マークの交付を受けると表示マークを建物やホームページに掲出して建物の防火安全情報を利用者に提供することができます。



7/11

## 衛生用品を市内小中学校へ

株式会社沖縄ランドコンサルタントの桃原昌宏代表取締役等が、比嘉教育長を訪ね、貧困対策の一環として市内小中学校へ衛生用品を寄贈しました。

桃原代表取締役は「日頃から公共事業に関わる仕事をしており、何らかの形で社会にお返ししたいと思っていました。こどもたちの学習環境を整えるために、ぜひ役立ててほしい」とあいさつしました。



6/20

## 通学時の安全を守る強い味方

事件・事故を未然に防止するための「児童の通学の安全を見守る交通安全グッズ・電子ホイッスルバトン(通称・ポンピー)」の贈呈式が沖縄警察署で行われ、沖縄警察署と沖縄地区交通安全協会から、管内の小学校22校にポンピーが2個ずつ贈られました。

ポンピーは、運転者に対し視覚的に安全運転を呼び掛ける役割と、威嚇性の高い大きな音を出す警笛機能を備えています。



7/4

## 商店街が七夕一色！一番街七夕まつり

第44回一番街七夕まつりが、7月4日から10日まで、一番街商店街で開催されました。

今年は、恒例の各店舗が作成した吹き流しの装飾コンテスト、保育園児・幼稚園児による飾り付け、願い事を書く短冊コーナー、流しそうめんなどの催しのほか、約30年ぶりに復活した浴衣コンテスト「第1回コザ街浴衣コンテスト」が6日に開催され、22人の色とりどりの浴衣をまとった出場者が、商店街に設置したランウェイを歩き、会場を華やかな雰囲気包みました。



7/7

## 事故無き世の到来願う

一般社団法人チームオキナワによる「交通安全七夕イベント『星に願いを！交通安全！』モータースポーツフェスinコザ」が、コザ運動公園で開催されました。

交通安全の普及啓発活動として行われたもので、日本自動車連盟沖縄支部による衝突衝撃体験コーナー、沖縄警察署による高齢者免許証返納「ご相談」コーナー、チームオキナワによるモータースポーツ各競技団体紹介ブース等が設けられました。七夕のブースでは、さまざまな願いが込められた短冊が笹に飾られました。



7/3

## 庁舎を彩る華やかな竹飾り

沖縄市緑花会が、緑化活動による地域貢献と緑花会会員の親睦を図ることを目的に、市役所に3本の七夕用の竹を設置しました。

設置のセレモニーで桑江市長は「今年も市役所を華やかにしてくれてありがとうございます」と緑花会のボランティア活動に対し、お礼の言葉を述べました。セレモニーに招待された胡屋保育園の園児たちは、「かみきりやさんになりたい」、「がじゅまるのきでいっぱいあそべますように」等の願いを込めた短冊を竹に吊るしました。



6/19

## 映画「ココロ、オドル」ハンブルグ日本映画祭審査員受賞

沖縄市中央の「株式会社フアンファアレ・ジャパン」が制作した映画「ココロ、オドル OKINAWAN BLUE」が、ドイツで行われた第20回ハンブルグ日本映画祭で最高賞の審査員賞を受賞したことを桑江市長に報告するため、関係者等が市役所を訪れました。

沖縄を舞台に絆を描いた映画で、撮影もすべて県内で行っています。映画は、市中央のカフェ映画館「シアタードーナツ・オキナワ」で上映中です。



## 今月の身近な集い処

市内各地の、仲間と集まって楽しく活動している場所を紹介いたします。

今月は、久保田公民館の「百歳体操」をご紹介します。

スクリーンを見ながら、ラジオ体操、いきいき100歳体操の順で体を動かします。体操の後には、参加者によるピアノ演奏で童謡を歌い、歌が終わると、ダンスや琉舞等を行っており、皆さんパワフルに活動されています。

夫婦で参加する方もあり、「以前より笑顔も増え、会話も多くなった」「歩きやすくなった」「体操後は皆でランチ会に行きます」等と百歳体操の効果を実感している声やとても仲の良い関係性も聞かれます。お気軽にご参加下さい！



活動日時：第1・3金曜 10時～  
場所：久保田公民館  
(久保田 2-27-19)  
問合せ：介護保険課 (内線 3142)

# まちの話題・市民の活躍

6/28

## 皆の思いをボールに込めて

県内知的障害関係施設の代表選手が、日頃鍛えた技を競うと共に心身の発達と社会参加の促進に寄与すること等を目的に、県総合運動公園で、「第24回施設利用者球技大会」が開催され、本市からも大勢の選手が参加しました。

6月28日には野球に似たティーパーボールが、7月5日にはグラウンドゴルフとソフトバレーが行われ、選手たちは熱戦を繰り広げました。



6/23

## 戦没者の冥福と恒久平和を願って

市泡瀬にある泡瀬の塔で、泡瀬復興期成会による慰霊祭が行われ、大雨の中、多くの遺族や関係者等が集まりました。

参加者全員で黙とうを行った後、龍福寺の三浦隆心副住職の読経、桑江市長による追悼のあいさつ、参加者による参拝等が行われました。

泡瀬の塔には、日露戦争から第二次世界大戦までの泡瀬出身の戦没者918柱が合祀されています。



6/24

## 誰もが輝ける社会を推進

沖縄市男女共同参画週間パネル展を6月24日から7月12日まで、市役所や市男女共同参画センター、市立図書館等で開催しました。

沖縄市女性団体連絡協議会のアトラクションでスタートしたパネル展は、市民が男女共同参画について理解を深めるきっかけづくりを目的とし、市の取り組みや市内の団体の活動紹介、男女共同参画の現状の課題等の周知を行いました。



6/23

## 伝え継ぐ戦争と平和

沖縄こどもの国ワンダーミュージアムで、慰霊の日特別企画が行われました。

「平和のメッセージ」では、戦争に関する絵本の朗読や黙とうを行い、イベントの最後には、平和に関する名言が書かれた鳩型のペーパークラフトが、訪れた大勢の親子の頭上に降り注ぎました。

「笑顔をつなぐおはなし会」では、ウクレレに合わせ、参加者全員で「幸せなら手をたたこう」等の歌を合唱しました。



## 夏休みは 沖縄こどもの国へ !!

いよいよ待ちに待った夏休み！沖縄こどもの国では、夜の動物園サタ ZOO ナイト、エイサー夏まつりなど、夏休みのお楽しみが盛りだくさんです♪

★夜の動物園 サタ ZOO ナイト／8月31日までの毎週土曜日・夜9時まで  
おばけナイトミュージアムも同時開催。

☆エイサー夏まつり／8月3日(土)・4日(日) 午後4時～9時

ワンダーミュージアムでは、開館15周年を記念した特別企画「みんなのwonderプログラム」をはじめ、「かなづちでトントン♪ミニカー」、「真鍮でつくるアイスクリームスプーン」、「重力ポケット貯金箱」など、夏休みの宿題にもOK！な、楽しく学べるプログラムを数多く開催します！

沖縄こどもの国夏休みイベントを公式サイトでチェックして、ぜひご来場ください！

公式サイト⇒ <https://www.okzm.jp/>

問合せ／沖縄こどもの国 Tel 098-933-4190

